



八坂神社の御千度詣で

八坂神社の御千度の由来は、天下に疫病が流行りましたとき、神前で千文祓神事（大祓式）を修めて、氏子町中挙って千度参りをした故事に由来します。

今も祇園祭に先立つ七月一日に長刀鉾町が稚児と共に八坂神社にお参りした後、本殿の周りを三度廻る「長刀鉾町御千度」として、その故事を伝えています。

古来、神への祈願は、町や村ごとの共同体で行われるものでした。

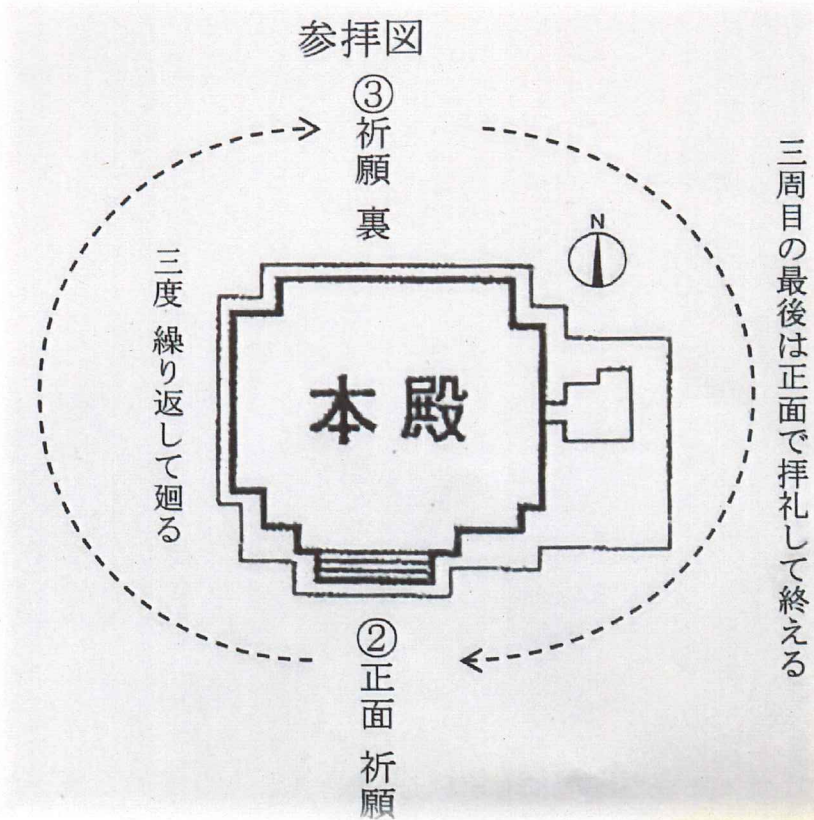
しかし現在では、お一人お一人が個人の願い事を叶えるために、繰り返して詣でて祈願することを「お百度参り」「お千度参り」と称します。

祈願方法

- ① お守り授与所で、「御千度木札」（専用の神紋錦袋付）をお受け下さい。
- ② お参りの仕方は、先ず本殿の正面で二拝をしてから「御千度木札」を掌に持って祈願をします。次に、二拝二拍手一拝の作法でお参りします。
- ③ 西側から時計回りに御本殿をめぐり、御本殿の裏側でもう一度祈願をして、正面へ戻ります。これを三度、繰り返します。

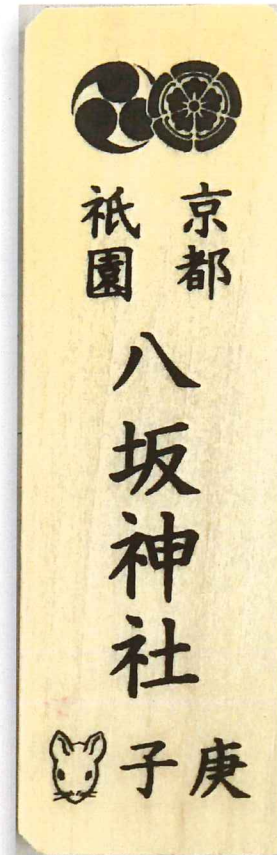
※ 御千度木札は、毎年その歳の干支にお取り替え下さい。

御神慮に適いまして、無病息災でお栄えになられますことをご祈念申し上げます。

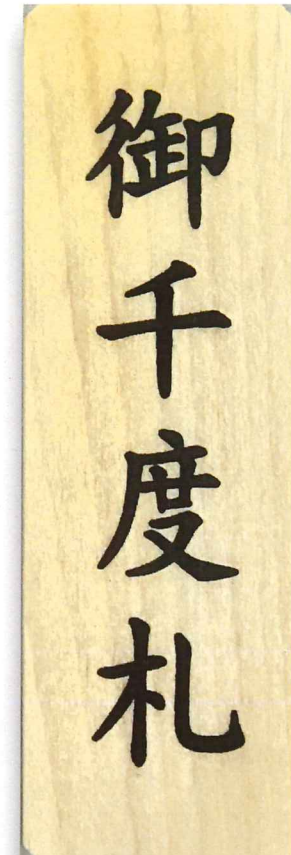


皆様お一人お一人の願いが御神慮に適いますように

裏



表



八坂神社で御千度詣で
御千度札
初穂料 三〇〇円



専用の神紋錦袋付

お好きな色をお選び下さい

①